

度を連続的に観測することで、観測井の掘削による影響などを評価し、塩淡水境界研究手法を確立したい。

謝辞：本研究を実施するにあたり千葉県ならびに山武土木事務所、蓮沼海浜公園には多大なご協力を頂いた。記して感謝の意を表します。

参考文献

Charch, T. M. (1996) : An groundwater route for the water cycle, Nature, 380, 579-580.  
 Reilly, T. E. and A. S. Goodman (1985) : Quantitative analysis of saltwater-freshwater relationships in groundwater systems, A historical perspective, J. Hydrology, 80, 125-160.  
 Rubin, H. and A. Pistiner (1986) : Modelling freshwater injection into a partially saline partially fresh aquifer, J. Hydrology, 87, 351-378.

関東地方編集委員会 (1986) : 日本の地質3 関東地方, 共立出版, 東京, 335p.  
 丸井敦尚 (1997) : 海底湧出地下水 新たな資源としての可能性, ハイドロロジー, 27 (2), 85-94.  
 丸井敦尚・安原正也 (1992) : 東京湾海底湧出地下水の存在の可能性とその有効利用, 地域研究, 32 (2), 38-42.  
 丸井敦尚・安原正也 (1999) : 塩淡水境界に関わる地下水流動研究, ハイドロロジー, 29 (1), 1-12.  
 丸井敦尚・安原正也・林 武司・樋口宏之 (1999) : 東京湾岸の深部地下水, 日本水文科学会1999年度学術大会発表要旨集, 52-53p.

MARUI Atsunao, ISHII Takemasa, UCHIDA Youhei, HAYASHI Takeshi (1999) : Study on Groundwater Flow and Sea-water and Fresh-water Interface in Hasunuma Parkland, Chiba - Part 1 ; Study Plan and Situation of Drilling about Well #1 -.

<受付：1999年6月1日>

## くらしと地質Q&A (1)

**Q** 最近、水道水の中にトリハロメタンなどの発ガン性物質が入っていることがあると聞きました。味もおいしくないのも、もし可能なら井戸水にしようかと思いますが、井戸水に使う地下水には、トリハロメタンのような人工的な化学物質は入っていないと思っいいのでしょうか。

**A** 地下水といっても場所によってはつい昨日の水から何十年も前の水まで様々で、すべての地下水が「\*\*のおいしい水」みたいに飲用に適しているわけではありません。

地表から掘って最初の難透水層(水を通しにくい地層)の上に存在している地下水は、肥料、農薬、家庭からの雑排水、産業廃棄物などに汚染されている可能性が十分にあります。その難透水層の下にある地下水(地学用語では被圧地下水と言います)だと汚染以前の水である可能性もありますが、透水層から汚染物質が混入しないように注意する必要があります。

ある地域のある深度の被圧地下水が何年前のものかは、場所によっては論文などで報告されています。地下水は利用価値のとても高い資源ですが、100%安全なものとは言えないのが現状です。利用に先立ち水質検査を受けると良いでしょう。

